

…東日本大震災後の今を語る…

語り部 in 群馬

群馬県

東日本大震災の被災者支援事業

仮設住宅を知り、新たな活動へ

スピーカー:

佐藤美喜子さん(東日本大震災の被災者であり、福島県飯館村の仮設住宅管理人)

佐々木千栄子さん (同じく東日本大震災の被災者)

群馬県内の市及び町から派遣された職員

2011年3月11日の東日本大震災から今年で丸7年。

2017年4月には帰村宣言が出されました。

しかし今も「帰りたいけれど、帰れない」。

震災後から今現在も続く飯館村仮設住宅での暮らしと、そこに今も住まう人々の心情は？

ほんとうの被災者支援、支援活動を継続していくには？

報道されない真実の声を聞き、今私たちにできることは？

今まで知らなかったことを知る事の大切さ、

知ることが支援につながることに気づくことができる、

そんなお話を聞きませんか。



2017.10.19 傾聴ボランティア 飯館村にて



平成30年 **11/4(日)**

入場無料・定員120名

14:00～16:00 (開場13:30)

群馬県生涯学習センター 第1研修室A・B

〒371-0801 群馬県前橋市文京町2-20-22
※無料駐車場あります

お申込み
お問合せ



←QRコードから、お申込みフォームへアクセスできます。

FAX0274-67-1933 info@rapport-dai.jp

主催:特定非営利活動法人 日本ゲートキーパー協会

後援:群馬県 群馬県社会福祉協議会 連合群馬 群馬県共同募金会 上毛新聞社 がんばるお母さん支援事業itoko